

# 海況情報（第8報） -令和6年12月2日調査分-

佐賀県有明水産振興センター

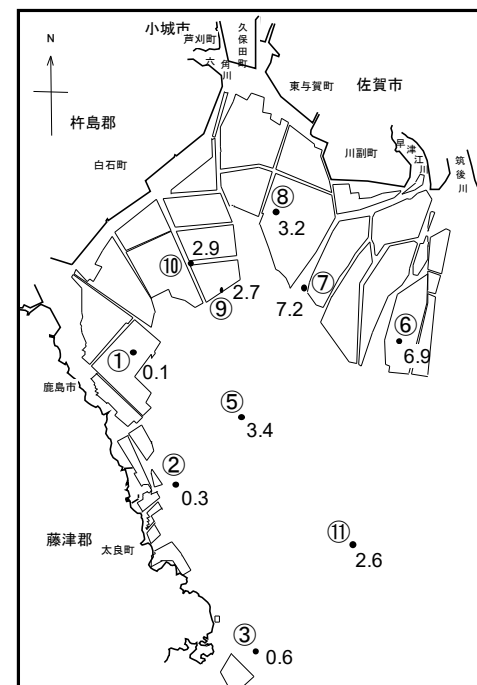
水温：10地点平均は15.6℃で、前回調査時（11月1日、以下同様）より6.3℃低く、平年よりやや高めとなっています。

比重：10地点平均は21.5で、前回調査時より0.9低く、平年よりかなり低めとなっています。

DIN(窒素)：10地点平均は3.0μg-at/Lで、前回調査時より10.0μg-at/L低く、平年よりやや低めとなっています。

DIP(リン)：10地点平均は0.5μg-at/Lで、前回調査時より0.7μg-at/L低く、平年よりかなり低めとなっています。

プランクトン沈殿量：10地点平均は111.8mL/m<sup>3</sup>で、前回調査時より101.4mL/m<sup>3</sup>多く、平年より甚だ高めとなっています。



■ DIN（窒素）の表層における水平分布

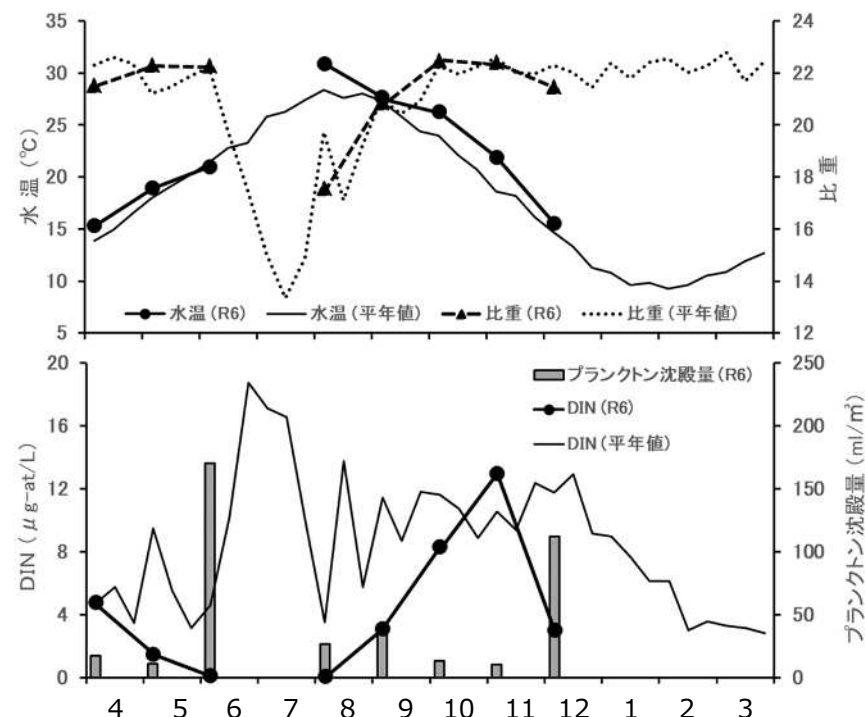
## ■ 表層の観測結果

地点	①	②	③	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	平均値	平年値 <sup>※3</sup>
水温 (°C)	14.8	14.9	17.7	15.4	15.2	15.6	15.2	14.4	14.4	17.9	15.6	14.7
比重	21.2	21.4	22.9	21.4	20.7	21.6	21.2	20.7	20.9	22.9	21.5	22.3
DIN(窒素) <sup>※1</sup> (μg-at/L)	0.1	0.3	0.6	3.4	6.9	7.2	3.2	2.7	2.9	2.6	3.0	11.7
DIP(リン) (μg-at/L)	0.4	0.4	0.2	0.4	0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	0.4	0.5	1.1
プランクトン <sup>※2</sup> (mL/m <sup>3</sup> )	275.6	179.4	73.9	104.8	91.8	74.5	72.7	75.8	83.6	85.5	111.8	15.1

※1 DIN(窒素)はアンモニア態窒素・亜硝酸態窒素・硝酸態窒素の総和です。

※2 プランクトンは24時間後の沈殿量です。

※3 平年値は1991年から2020年までの30年間の旬別平均値です。



■ 10地点平均値（表層）の月別推移